

東光小学校 4年松組が親レクで  
ゴールデンビーチるもいのごみ拾い



4年松組  
学級会長 館岡ひとみさん

Q.なぜ、海のごみ拾いをしようと思ったのですか？

A.テレビで洞爺湖サミットが開催されることを知り、子どもたちが日ごろ、学校や家庭で勉強してきた地球環境を守るための活動を親子で実践したいと思いました。



Q.実際にやってみた感想は？

A.海上保安部の方に、私たちの普段の暮らしが環境に影響を与えているという話を聞いて、洗剤の使い方などに気をつけるようになりました。子どもだけでなく、親も勉強になりました。いろいろな団体がゴールデンビーチのごみ拾いをしているので、ごみがないかと思っていましたが、たくさんあったので、親子でびっくりしました。

Q.お母さんから子どもたちへ伝えたいことはありますか？

A.自分たちが海へ行った時には、周りのごみにも関心をもってほしい。大人になったときに、「子どもの頃、こんなことしたよね」と話してもらえたら、うれしいですね。



### 北海道洞爺湖サミットへ向けた今後の取り組み

#### おもてなしの心・フラワーロード

商店街・フラワーマスターなど多くの方の協力により、駅前から海のみるさと館までの沿道に、夕陽をイメージしたマリゴールドでフラワーロードをつくります。

#### チーちゃん七夕飾りづくり

みどり保育園の子どもたちが、ホタテ稚貝のチーちゃんを形取った短冊を作って願いごとを書き、7月4日から9日まで留萌支庁内道民ホールに飾ります。

#### 環境メッセージ集展示

留萌管内の小学生が、環境に対するメッセージを寄書きにして、7月3日から9日までの期間、留萌支庁内に展示します。

#### ガイアナイトII

サミット開催日の7月7日の夜、20時から22時まで、でんきを消して、ローソクの光のなかで、大切なことを見つめ直します。

**サミットをもっと盛り上げよう**  
7月7日まで、北海道洞爺湖サミットに向けた取り組みは、まだまだ続きます。

**おもてなしの心・フラワーロード**  
留萌市を訪れる方を迎えるため留萌の夕陽をイメージしたマリゴールドでフラワーロードをつくります。

**チーちゃん七夕飾りづくり**  
みどり保育園の子どもたちが、チーちゃん（ホタテ稚貝のマスケット）を形取った短冊を作り、願い事を書きます。

**環境メッセージ集展示**  
留萌管内の小学生が、環境に対するメッセージを寄書きにして、留萌支庁内に展示します。

**ロウソク講習会**や**環境パネル展**が実施されました。留萌管内の自然、食、文化などの魅力を世界に発信するための「外国人記者ブレストツアー」では、プロモーションDVDを作成し、在京外国人記者に現地での体感してもらいました。

**ガイアナイト**  
前回のガイアナイトでの内容に追加して、午後5時から午後9時まで、留萌支庁駐車場で屋台やステージ

**地球温暖化対策が急務とされる中**で、市民レベルで取り組めることがまだまだ沢山あると思います。皆さんも、家族、友だちや恋人など、大切な人と一緒に、地球環境を見つめ直し、自分たちのできることから取り組んでみてください。

**サミットへ向けた取り組み**  
これまでの取り組み  
北海道洞爺湖サミットの開催にあたり、留萌市でも個人、企業、団体など、大人から子どもまで、多くの市民が参加して、サミットを盛り上げるための様々な取り組みを行ってきました。

**サミットへ向けた取り組み**  
これまでの取り組み  
北海道洞爺湖サミットの開催にあたり、留萌市でも個人、企業、団体など、大人から子どもまで、多くの市民が参加して、サミットを盛り上げるための様々な取り組みを行ってきました。

**サミットへ向けた取り組み**  
これまでの取り組み  
北海道洞爺湖サミットの開催にあたり、留萌市でも個人、企業、団体など、大人から子どもまで、多くの市民が参加して、サミットを盛り上げるための様々な取り組みを行ってきました。

# 北海道洞爺湖サミット開催に向けて みんなで考えよう 地球環境のこと

誇りを持って未来を担う子どもたちに引き継ぐ  
「自然豊かで美しいふるさと・るもい」を目指して

## みんなで考えよう 地球環境

先進国首脳会議「北海道洞爺湖サミット」は、「環境サミット」とも呼ばれ、地球温暖化対策などの環境問題がサミット最大のテーマとなります。

サミットの開催に向けて、道内各地でさまざまな人が地球環境のことを考え、自分たちのできることから取り組みを進めています。今、私たちに大切なことは、サミットの開催をきっかけに盛りあげた地球環境に対する想いを持ち続け、いくことです。それが、誇りを持って未来を担う子どもたちに引き継ぐ「自然豊かで美しいふるさと・るもい」を育み、地球環境を守ることに繋がります。

## 北海道人と環境 3つの心

北海道では、4月に「北海道環境宣言」を行い、道民の思いをひとつにして、世界に発信しています。

北海道らしい環境に配慮した北海道環境スピリッツ「3つの心」として、地球を守る心、もったいない心、自然と共生する心を大切にしたいです。

## サミットへ向けた これまでの取り組み

北海道洞爺湖サミットの開催にあたり、留萌市でも個人、企業、団体など、大人から子どもまで、多くの市民が参加して、サミットを盛り上げるための様々な取り組みを行ってきました。

また、市内飲食店8店が参加し、店内の照明を落とし、ろうそくを灯して営業する「ガイアナイト・ディナー」や、ロウソクの灯りの中で留萌混声合唱団などが出演した「ロビーコンサート」のほか、「手づくり

### 北海道環境宣言 環境にやさしい「8つの行動」

- 1 道民一人一日10% (1.1kg) の二酸化炭素を減らします。
- 2 オフィスや事業所の省エネルギーや省資源をすすめます。
- 3 道民一人30本植樹運動を実践します。
- 4 道民一人一日10% (80g) のごみを減らします。
- 5 資源を地域内で循環する地産地消をすすめます。
- 6 北海道をきれいにする清掃活動に参加します。
- 7 自然のすばらしさにふれ、身近な川や湖などを守る環境保全活動に参加します。
- 8 環境と調和した農林水産業や観光業をすすめます。

### サミットってなあに？

サミットとは、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、ロシアの主要8カ国の首脳とEU（欧州連合）の委員長が集い、国際社会が直面するさまざまな課題について話し合いをする会議です。その結果は宣言として公表し、各国はその実現に向けて取り組みます。今年には日本が議長国となり、地球温暖化対策などの地球環境問題が大きなテーマとなります。